

コーネル大学によるイベント
Cornell "New Academy" Vol.07

チャリティー講演会
“優しさを伝えるケア技法
ユマニチュード®”

日時：2020年1月30日（木）19時 - 21時

場所：キューピーホール（渋谷）

後援：キューピー株式会社

優しさを伝えるケア技法 ユマニチュード®

近い将来、超高齢化社会を迎える日本。

私たちの生活の中で、「高齢者のご家族の介護」はもはや他人事ではない生活のテーマとなっており、その中でも特に「認知症」のご家族の介護の難しさが指摘されています。

認知症のご家族を介護していると、突然怒鳴られたり、イヤだと言われたり……。一生懸命介護をしているのに、どう接していいかわからず、途方に暮れる。ただし、それは、ケアをしている方に優しい気持ちが足りないからではありません。その優しさを「認知症の方が理解できる形で表現していないこと」に原因があります。

「あなたのことを大切に思っています」という気持ちを相手が理解できるよう伝えるために、フランスで開発され40年間実践されてきたケア技法、「ユマニチュード」。New Academy Vol.07では、このケア技法について学んで行きたいと思えます。

ゲストスピーカー



本田美和子 (ほんだ みわこ)

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター総合内科医長/
医療経営情報・高齢者ケア研究室長
一般社団法人 日本ユマニチュード学会 代表理事

1993年筑波大医学専門学群卒。亀田総合病院、米国コーネル大学老年医学科、国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センターを経て、2011年より日本でのユマニチュードの導入、実践、教育、研究に携わり、その普及・浸透活動を牽引する。

※日本ユマニチュード学会ホームページ

<https://jhuma.org/>



ユマニチュード®とは？

フランスの二人の体育学の専門家イヴ・ジネストとロゼット・マレスコッティが開発し、フランスで40年近く実践されてきた、“人間らしさ”を尊重するケア技法です。「見る」「話す」「触れる」「立つ」という「ケアの4つの柱」を軸に、誰もが再現可能な技法としてまとめられており、寝たきりだった認知症の方がユマニチュードによって立ち上がることができるようになるケースもあるなど、それは「まるで魔法のよう」と表現されるほどです。



概要

実施日時：2020年 1月 30日（木） 19時00分 - 21時00分

- 18時45分：開場・受付
- 19時00分：イベント開始
- 19時00分ー20時00分：スピーカーによるスピーチとセッション
- 20時00分ー21時00分：Q&A・名刺交換など

場所：キューピーホール（キューピー本社 2F）東京都渋谷区渋谷1-4-13

会費：Peatixでの前払い 1,000円（「ユマニチュード」冊子つき）

ご案内：

- ・ チャリティー公開講座の位置付けで、コーネル関係者だけでなくどなたでもご参加いただけます。会費1,000円は、会場費などの実費を除く全額をユマニチュード学会に寄付いただき、ユマニチュードのさらなる研究・普及に役立てることになっています。
- ・ スピーチは日本語で行われます。（Q&Aは日本語・英語共に可能です）
- ・ 食事・アルコールなどの提供はありません。

お申し込み・お問い合わせ

参加を申し込まれる方は、Peatixにて1月24日（金）までにお支払ください。

<https://peatix.com/event/1407245>